

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：社会科学】

大 学 名	東京都立大学	整理番号	I - 1
拠点のプログラム名称	金融市場のミクロ構造と制度設計		
中核となる専攻等名	社会科学研究科経済政策専攻		
事業推進担当者	(リダー) 渡部 敏明 外15名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>従来のファイナンス理論では、投資家は同質的であり、市場は完全競争的であると仮定される。しかし実際には、巨額な資金や情報を有する機関投資家やヘッジファンド等はプライス・テイカーではなく、戦略的行動をとっている。また、投資家は様々な取引制度によって制約を受けている。したがって、望ましい金融制度・ルールの構築には、そうした投資家の戦略的な行動と取引制度を考慮に入れた分析が不可欠となる。本拠点は、近年、経済学において注目されているファイナンス理論とゲーム理論を融合し、(1) 個人の戦略的行動と取引制度を考慮に入れた金融市場のミクロ構造の理論を提示すること、(2) その理論を検証するために必要な計量手法を開発すること、(3) 日本の金融市場のミクロ構造について実証分析を行うこと、(4) これらの結果に基づき、より望ましい金融制度・ルールを設計し提言すること、(5) 以上の研究が可能な若手の人材を育成することを目標とする。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>本拠点では、ファイナンス理論とゲーム理論を融合するという意欲的な計画である。実学に基づいた基礎理論の構築を目指している点で、特に注目に値する。研究者は30代から50代前半で、経済学研究者としては若く、今後の高い研究意欲の維持・向上により、世界水準の研究教育拠点の形成が期待される。</p>			